



2026年9月24日

守口市立八雲東小学校

校長 石本 裕樹

●楽しさと笑顔がいっぱい『なかよくなるう会』

9月18日(金)の1・2時間目に、1～6年生までの縦割り班(なかよし班)で、各クラスの出し物を楽しむ『なかよくなるう会』を行いました。各クラスが工夫を凝らした出し物には、子どもたちのアイデアがいっぱい。それぞれが自分の役割を一生懸命、そして楽しそうに笑顔で担っていました。なかよし班で出し物を回る際、上級生が下級生に優しく声をかけたり、困っている友だちをそっと助けたりする姿も見られました。いろいろな学年の仲間と笑顔で楽しむ子どもたちの姿に、心が温かくなるひとときとなりました。



●風水害を想定した『避難訓練』

9月18日(金)の5時間目に、避難訓練を行いました。台風などで風雨が強くなった際、地区ごとに集まり、安全に集団下校するための避難の仕方を身につけることがねらいです。登校班の班長さんが低学年の子どもたちを迎えに行き、教室まで丁寧に連れて行ってくれました。子どもたちは『訓練は本番のように、本番は訓練のように』という合言葉のもと、落ち着いて安全に移動し、集団下校に備えることができました。

